

---

**comrades**

和

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

comrades

### 【Nコード】

N2024A

### 【作者名】

和

### 【あらすじ】

終戦間近の軍事帝国で国に背いた罪で拘束され軍事裁判にかけられた一人の元軍楽隊兵士。彼は獄中で日記をつけ始める。なぜなら自分の行く末を知っていたから。彼は獄中で真実と向き合う。なぜなら自分の使命を知っていたから。

## 獄中にて

昨日、私のもとに一通の小包が届きました。

勿論、こんな状態の私のもとにきた小包ですから、

それは一度紐をとかれ、中身をすべて検査された上で私の手に渡されました。

正直私は驚きました。

まさか私とのあの約束を覚えていてくれるとは。

私はこの事を、嬉しく思います。

私の見てきた事をこうしてこの日記に書き綴ることができることを、嬉しく思います。

こうして真実を書けることを、嬉しく思います。

## 私のいた隊

それは私が16歳の頃だ。

当時の我が国の軍は、開戦8年目にして、いまだ敵国と対等に戦っているように見えた。

表面上は。

敵の戦闘機が二機、本土上空を旋回しているのを見付けたら、軍は同じ型の戦闘機を二機出撃させた。

本土付近に敵国の軍艦が二隻現れれば、当時最新鋭の大型大砲で敵国の軍艦が沈没するまで攻撃を続けた。

毒ガス兵器の開発にも長い年月と経費を費やしていた。

ただそれは表面上だけだった。

水面下では、鉄や銅といった金属の不足。

徴兵制を何世代も拡大し、かき集めたところの兵士の不足。

そもそも定かでない効果で全くといっていいほど成果をあげられない無駄な兵器とそれに吸われて消えてゆく軍費。

そして何より一人一人の戦意の低下。

失踪する上官。

逃亡する下官。

軍は静かに崩壊しつつあった。

私が所属していたのはそんな軍隊の中で唯一、“武器を持つが行使しない”軍隊、軍楽隊だった。

正しく言えば軍楽隊も、陸軍の歩兵隊も、空軍の戦闘機乗りも、海軍の艦隊も変わりはない。

左胸には勲章または階級章、

左腰には軍刀または軍配給の小型拳銃。

帽子を深く被り、警棒をさして行進する。

敬礼は右手を額にしっかりと当て、礼は腰を90度に曲げた。

軍楽隊と他の軍隊には正式な違いは無かった。

あったとすればやはり先程述べたように、“武器を行使しない”ということ。

いや、“行使できなかった”ということ。

私のいた隊、それは軍楽隊。

その軍楽隊も私が17歳の誕生日を向かえる前に廃止されることとなった。

“武器を使用しなかった”隊。

“武器を使用できなかった”隊。

私の思いはいまだそこに止まり、静かに息を潜めている。  
静かに昔を思っている。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2024a/>

---

comrades

2010年10月10日00時00分発行